

帰国

ナミビアから日本に帰る。

預けるスーツケースの重さは、結局分らずに空港へ。

20キロ以下であれば良いなぁと思いながら。

5時半に起きて、用意をする。

タクシーは6時半に来る予定だったが、20分くらいには来た。

用意はできていたので、出発。

空港までは、30分弱で着く。

そこで、見送ってくれた隊員と別れ。

とても、ありがたく、嬉しかった。

南ア経由だと日本に預け荷物が届かない事が多々あるみたい。

ナミビアの空港には、包装サービスがあるので、スーツケースを包装する事に。

南アで、盗まれる確率が少なくなるだろう。

その係員に、重さを量れるか聞いた。

彼は、何気に持ち上げて、23キロと言った。

信じていなかった。

そして、搭乗手続き、荷物を量る。22.5キロだった。

ここで、約3万円の出費が頭をよぎった。

しかし、係員のお姉さんは、重さに触れなかった。

良かった。

超過料金は取られなかった。

ナミビアから南アに向かう飛行機の中。

悪がきが隣に座った。

遊んであげたら、調子に乗ってうるさかった。

でも、体が小さかったので、ゆっくり座る事ができた。

母親は、通路を挟んだ隣に座っていた。

その母親に南アの空港で、協力隊の方か？と聞かれた。

何と、ある隊員と同じ職場の人だったのだ。

すごい偶然である。

南アの免税店で乾燥した牛肉を購入。

ナミビアドルは使えるかと言う問いに使えると言う返答。

でも、1対1ではないと言う。

損をするので、ランドを探した。

財布の奥にランドがあり、ランドを使った。

最終的に、乾燥肉は、日本に持ち込めず、日本の税関で没収されてしまったが。

約2千円が無駄になった。。。